



第14回 남북어린이와 일본어린이 마당

南北코리아と 日本のともだち展



絵画展

「私のまちにおいでよ!」

とき 2014年12月18日(木)～21日(日) 平日12:30-17:30 土日10:00-17:30

ところ こどもの城 1Fギャラリー

ともだち展トーク

「私の出会った平壤の大学生」

とき 2014年12月20日(土) 14:30-16:30

ところ こどもの城 9F研修室

ギャラリーイベント

展示会場でおこないます

- こどもワークショップ (小中学生対象の交流イベント)
12月20日(土) 10:30-12:30
- ギャラリートーク (絵を囲んでのおはなし会)
12月21日(日) 11:00-12:00 / 14:00-15:00

同時開催 ともだち展トーク「私が出会った平壤の大学生」



とき 2014年12月20日(土) 14:30~16:30

ところ こどもの城9階 研修室 **定員** 70名 **入場料** 500円
(先着順。下記にお申し込み下さい)

聞き手 石坂浩一さん (立教大学教員) **話し手** 筒井由紀子 (ともだち展実行委員会事務局長) **訪朝した日本人大学生**

今夏、8年ぶりに平壤での絵画展が実現しました。この場には、小学生時代に「ともだち展」を経験した日本、朝鮮、在日コリアンの大学生が参加。彼女たちの語るメッセージが、後輩へと引き継がれました。その様子を、映像を通してご紹介します。また、3年目となった日朝大

学生交流では、平壤外国語大学で日本語を専攻する学生たちと日本の大学生が、一日かけて平壤市内を見学してまわりました。この交流を通して、平壤の大学生が伝えたかったこと、そして日本の大学生が感じたこととは？——双方の思いを報告します。

ご賛同ください

南北コリアと日本のともだち展は、北東アジア地域の平和を願う絵画展です。政治のうえでは、日朝ばかりでなく、日韓そして日中の間でも対話の機会が非常に少なくなっています。そんななかでも私たちは「人と人」をつなぎ続け、今年は各地での絵画展を実現しました。こんな小さな積み重ねを通して、この地域に暮らす一人ひとりが顔の見える関係を築き、向き合いながら解決していく、その土台をつくっていきたくと考えています。

朝鮮半島と日本、そして中国に暮らす子どもたちの絵をひとつの会場に展示し、お互いの姿を伝えあうことで、相互理解への第一歩をつくる「ともだち展」。この試みに、どうぞご賛同ください。

●郵便振替

口座名「南北コリアと日本のともだち展」

口座番号 00100-4-540884

●銀行口座

三菱東京UFJ銀行 上野中央支店 普通1492754

「南北コリアと日本のともだち展」

会場のご案内

【絵画展】こどもの城 ギャラリー
【トーク】こどもの城 研修室

★ギャラリーと研修室は、1F入口が異なります。ご注意ください。



渋谷駅より徒歩10分、宮益坂をのぼって青山通りを直進し左手。
表参道駅B2出口より徒歩8分、青山通りを渋谷方面に進み右手。

お問い合わせ

南北コリアと日本のともだち展実行委員会

〒110-0005 東京都台東区上野5-3-4クリエイティブone秋葉原ビル6F TEL 03-3834-9808 / FAX 03-3835-0519

◎実行委員会参加団体◎ KOREA子どもキャンペーン(アークス仏教国際協力ネットワーク、地球の木、日本国際ボランティアセンター)、北朝鮮人道支援の会、コリアNGOセンター、在日本韓国YMCA、在日コリアン青年連合、日本キリスト教協議会、ピースポート